



令和3年1月

白岡市地域公共交通確保維持改善協議会

目 次

1 「のりあい交通」補助対象期間6年目の実績（概要）	1
(1) 利用登録者数	1
(2) 利用人数（延べ人数）	1
(3) 便（時間帯）別利用状況（延べ人数）	2
(4) 収支状況	2
2 登録者、利用者数の変化	4
(1) 利用登録者数	4
(2) 利用者数（実人数）	4
3 登録者、利用者の属性	5
(1) 年齢構成	5
(2) 地区別登録・利用状況	5
4 曜日・運行便ごとの利用の特徴	6
(1) 曜日別利用状況	6
(2) 便別利用状況	7
(3) 曜日別・便別1日当たり利用状況の推移	8
(4) 曜日別・年代別1日当たり利用状況	10
(5) 便別・年代別1日当たり利用状況	10
5 乗降所別、目的地施設別利用状況	11
(1) 乗降場所別累計乗降回数（上位20か所）	11
(2) 利用されている乗降場所の分布	12

1 「のりあい交通」補助対象期間6年目の実績（概要）

補助対象期間6年目として、令和元年10月1日から令和2年9月30日までの期間に291日間運行し、利用状況等の概要は次のとおりとなった。

なお、本資料において、年度とは国庫補助対象期間を意味する。

また、新型コロナウイルスに係る緊急事態宣言が令和2年4月7日から同年5月25日までの期間で発出され、宣言期間中は、外出を控える措置がとられた。また、宣言解除後も人が密となることを避けるために、令和2年9月から令和3年3月までの期間については、新型コロナウイルス対策として、利用者が多い8：30から12：29までの時間帯（1便～4便）に車両を1台増便しての運行を実施している。

※ 令和2年度：令和元年10月1日～令和2年9月30日。

※ 新型コロナウイルス対策の1台増車分については、国庫補助対象外

生活交通確保維持改善計画に掲げた定量的な目標

① 利用者数：42.5人/日

② 収支率：20.0%

③ 便別利用者数：平成30年度より、新たに5便（12:30～13:29）を設け、インターネット予約を導入した。これらを活用し、5便の利用定着を図るとともに、ピークとなる2便の半数程度の3人以上の利用がある7、8、9便について定着及び現状以上の利用促進を図ることを目標とする。

(1) 利用登録者数

令和2年度では、330人が登録し、令和2年9月末までの登録者は、**5,242人**となっている。

(2) 利用人数（延べ人数）

令和2年度では、1日当たり3台運行で**31.1人（2台運行：30.5人）**が利用し、前年度の38.4人に対して3台運行で**7.3人（2台運行：7.9人）**減少した。（運行日数：291日）

3台運行分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
利用実績（人） （うち、ネット予約）	901 (129)	879 (135)	910 (134)	830 (171)	750 (91)	743 (98)	
3台運行分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	年間合計
利用実績（人） （うち、ネット予約）	478 (29)	495 (34)	709 (65)	785 (81)	744 (127)	823 (105)	9,047 (1,199)

2台運行分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
利用実績（人） （うち、ネット予約）	901 (129)	879 (135)	910 (134)	830 (171)	750 (91)	743 (98)	
2台運行分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	年間合計
利用実績（人） （うち、ネット予約）	478 (29)	495 (34)	709 (65)	785 (81)	744 (127)	642 (96)	8,866 (1,190)

※ 3台目の乗車人数は、181人（9月分のみ）

（参考） 令和元年度 2台運行：11,144人（運行290日、1日当たり38.4人）

(3) 便（時間帯）別利用状況（延べ人数）

3便までの利用者が特に多く、午前中の利用が多い。午後は6便の利用者数が多いが、時間が進むにつれ利用者数が減少している。

(人)

3台運行分	1便 8:30~	2便 9:30~	3便 10:30~	4便 11:30~	5便 12:30~	6便 13:30~	7便 14:30~	8便 15:30~	9便 16:30~	合計
利用人数	1,318	1,691	1,414	972	730	926	732	702	562	9,047
1便あたりの 利用平均	4.5	5.8	4.9	3.3	2.5	3.2	2.5	2.4	2.0	31.1

2台運行分	1便 8:30~	2便 9:30~	3便 10:30~	4便 11:30~	5便 12:30~	6便 13:30~	7便 14:30~	8便 15:30~	9便 16:30~	合計
利用人数	1,287	1,631	1,363	933	730	926	732	702	562	8,866
1便あたりの 利用平均	4.4	5.6	4.7	3.2	2.5	3.2	2.5	2.4	2.0	30.5

(4) 収支状況

令和2年度の収支率（国庫補助金を除く。）は、3台運行で15.2%（2台運行計算：15.5%）となった。

※令和元年度は2台運行で17.5%

(円)

3台運行分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	6か月計	
運賃収入 (回数券売上を含む。)	326,700	302,400	323,900	267,100	294,300	266,900 (A) 615,000	2,396,300	
委託費用	2,077,777	2,077,777	2,077,777	2,077,777	2,077,777	2,077,777	12,466,662	
3台運行分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	6か月計	
運賃収入 (回数券売上を含む。)	198,900	181,000	249,800	310,100	242,000	302,200	1,484,000	
委託費用	2,077,777	2,077,777	2,077,777	2,077,777	2,077,777	2,668,177	13,057,062	
							年間計	
							運賃収入 (回数券売上を含む。)	3,880,300
							委託費用	25,523,724

9月委託費 2,668,177円（内訳：2台運行 2,077,777円＋新型コロナ対策分 590,400円）

2台運行分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	6か月計	
運賃収入 (回数券売上を含む。)	326,700	302,400	323,900	267,100	294,300	266,900 (A) 615,000	2,396,300	
委託費用	2,077,777	2,077,777	2,077,777	2,077,777	2,077,777	2,077,777	12,466,662	
2台運行分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	6か月計	
運賃収入 (回数券売上を含む。)	198,900	181,000	249,800	310,100	242,000	281,600	1,463,400	
委託費用	2,077,777	2,077,777	2,077,777	2,077,777	2,077,777	2,077,777	12,466,662	
							年間計	
							運賃収入 (回数券売上を含む。)	3,859,700
							委託費用	24,933,324

(A) : 自主返納者への補助金 (毎年3月で清算)

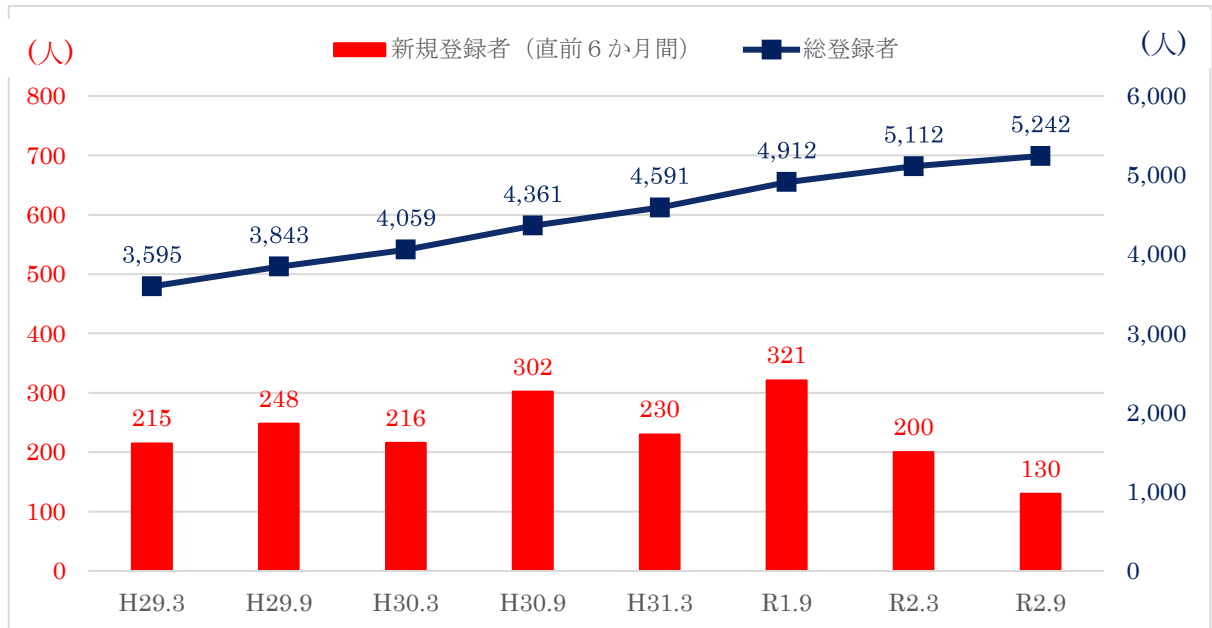
※ 地域公共交通確保維持改善事業費補助金として、運行事業者である昭和タクシー有限会社に対して2,800,000円(国庫補助上限額が変更される可能性あり)が交付される予定である。運行契約において、同補助金の交付額を委託料から差し引くこととしている。

[参考] 令和2年度市実質負担額(国の補助対象となる2台運行分) : 18,273,624円(予定)
 (運行費用24,933,324円 - 運賃収入3,859,700円 - 国庫補助金2,800,000円)
 令和元年度市実質負担額 : 14,905,000円
 (運行費用24,480,000円 - 運賃収入4,273,000円 - 国庫補助金5,302,000円)
 平成30年度市実質負担額 : 15,902,400円
 (運行費用23,022,000円 - 運賃収入4,493,600円 - 国庫補助金2,626,000円)
 平成29年度市実質負担額 : 14,068,300円
 (運行費用21,564,000円 - 運賃収入4,078,700円 - 国庫補助金3,417,000円)

2 登録者、利用者数の変化

(1) 利用登録者数

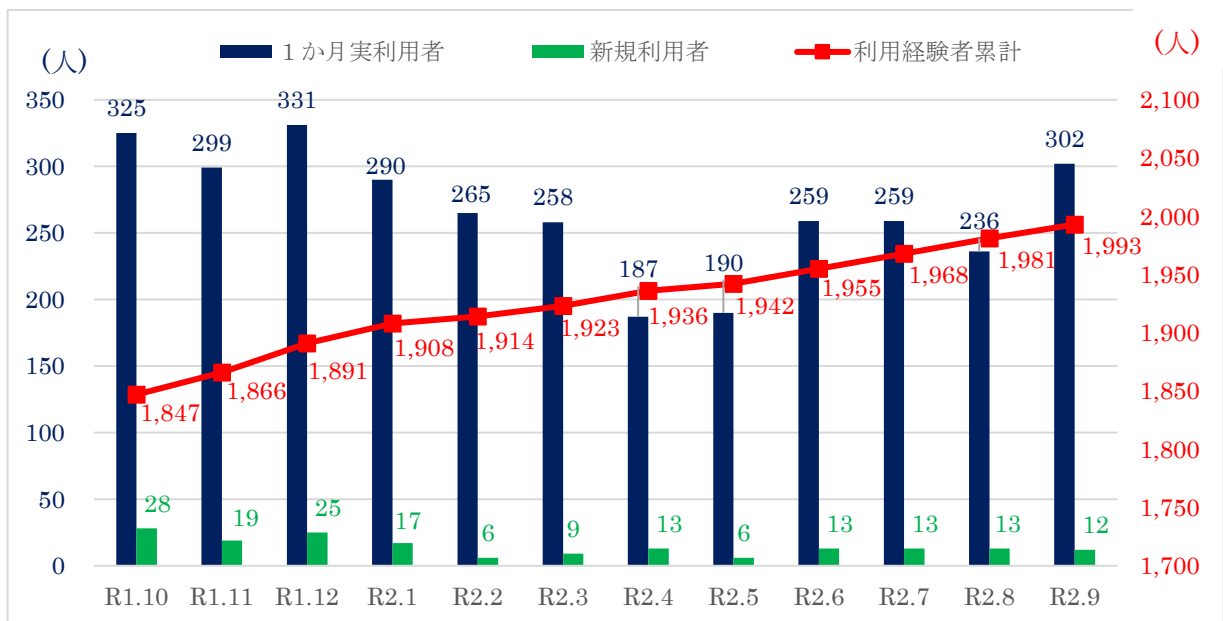
令和2年度では、330人が利用登録し、令和2年9月末までに5,242人の登録者数となっている。



資料1 利用登録者数の推移

(2) 利用者数（実人数）

登録者のうち「のりあい交通」を利用した人は、令和2年9月末までに、1,993人となっている。毎月6~28人が新規に利用している。

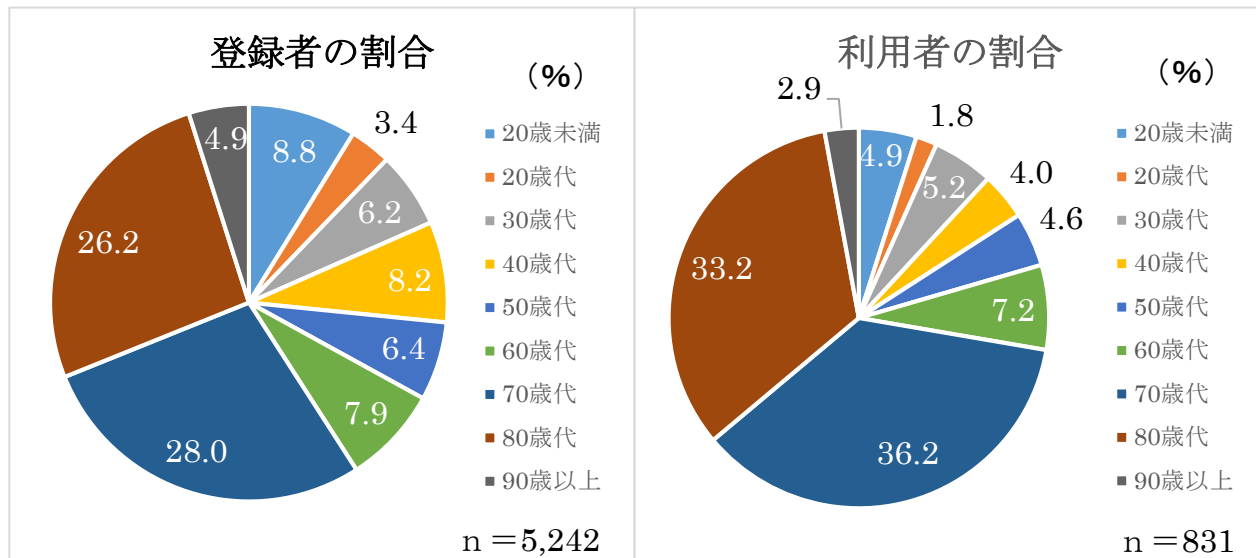


資料2 利用者数の推移

3 登録者、利用者の属性

(1) 年齢構成

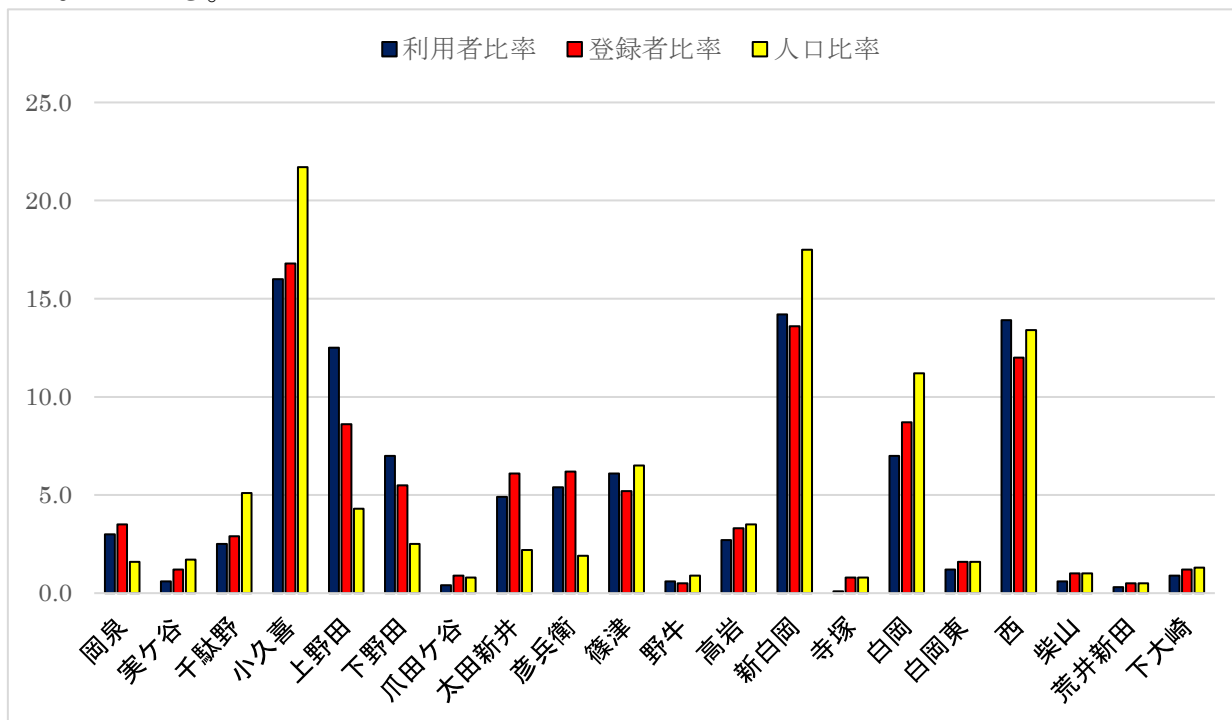
登録者における70歳代以上の高齢者の割合は59.1%、利用者は72.3%となり、高齢者の利用が非常に多くなっている。その一方で、20歳未満の利用が4.9%あり、一定の需要があることが分かる。



資料3 登録者、利用者の年齢構成

(2) 地区別登録・利用状況

登録者・利用者とも地区別の構成は人口比にほぼ対応しているが、市の東部の岡泉、上野田、下野田、太田新井、彦兵衛では、人口に対して登録者・利用者が多くなっている。



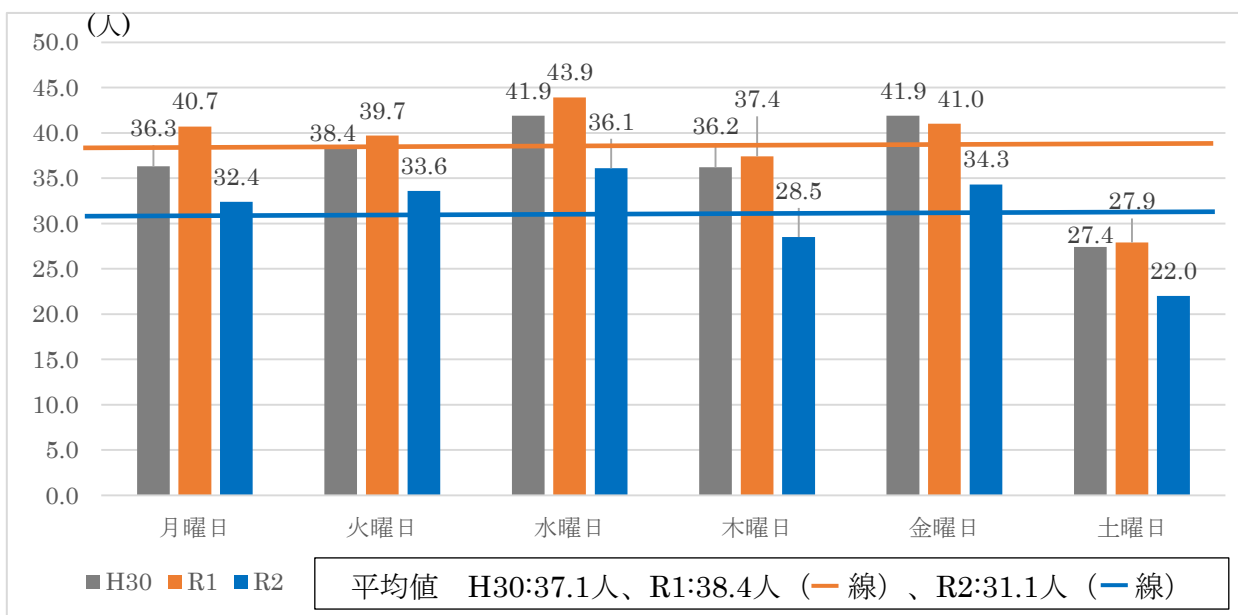
資料4 地区別の登録・利用状況

※ 人口比は、令和2年10月1日現在の人口を用いた。

4 曜日・運行便ごとの利用の特徴

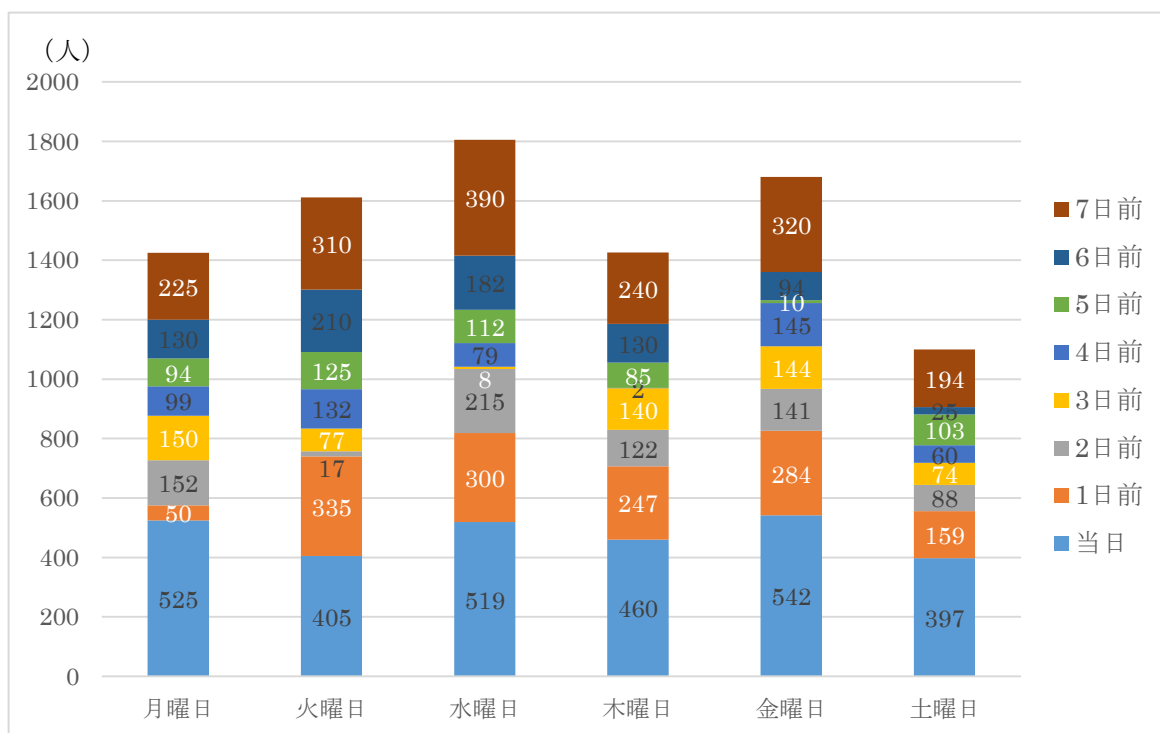
(1) 曜日別利用状況

令和2年度では、前年に比べ全ての曜日で利用者が減少している。傾向としては、前年同様に木曜日と土曜日の利用者が平均値を下回っている。



資料5 曜日別利用者数

曜日別の予約状況を見ると、月曜日を除き約半数の人が当日又は1日前に予約している。また、各曜日とも1割以上の人が7日前に予約している。



資料6 曜日別予約状況

※ 年末年始等により予約が8日前以上となったケースは7日前に集計。

(2) 便別利用状況

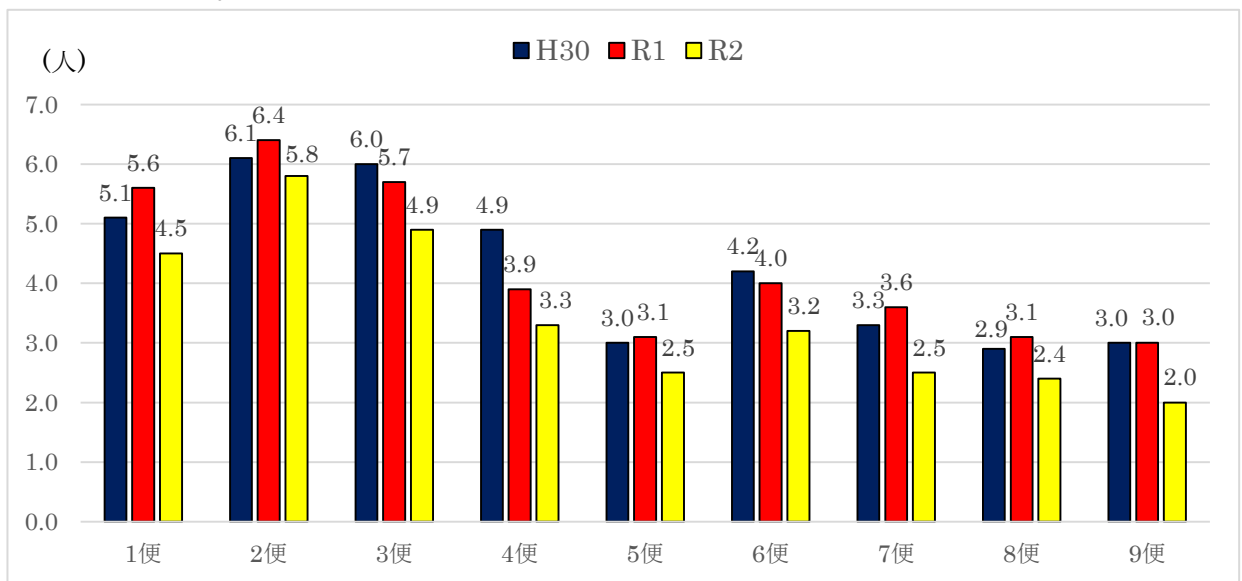
のりあい交通の運行時間は、8:30から1時間ごとに区切られており、各時間帯で2台の車両が運行している。

令和2年9月からは、新型コロナウイルス対策で1便～4便を1台増車している。

運行時刻	8:30～	9:30～	10:30～	11:30～	12:30～	13:30～	14:30～	15:30～	16:30～
便・台数	1便 2台	2便 2台	3便 2台	4便 2台	5便 2台	6便 2台	7便 2台	8便 2台	9便 2台
R2.9 増車後	1便 3台	2便 3台	3便 3台	4便 3台	5便 2台	6便 2台	7便 2台	8便 2台	9便 2台

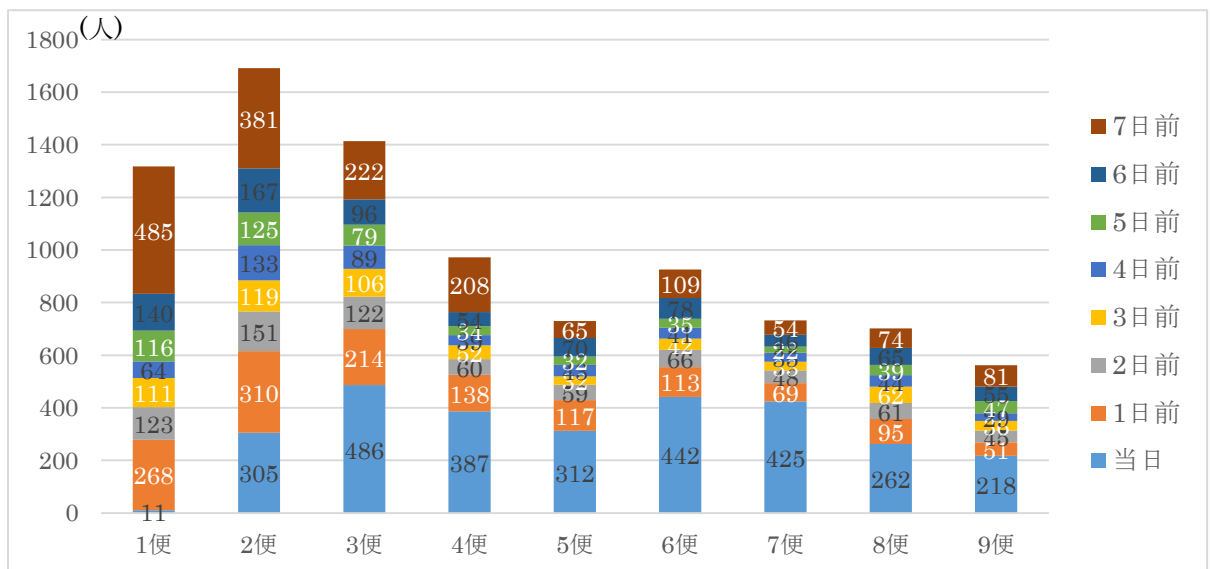
資料7 運行便

令和2年度における便別の利用数を見ると1便から3便の利用が多く、4便以降の利用が少ない。



資料8 便別利用者数 (1日当たり)

令和2年度の便別予約状況を見ると、1便・2便を除き、多くの利用者が、当日又は前日に利用予約をしている。また、1便～4便は比較的7日前の利用予約が多い。



資料9 便別予約状況

※ 年末年始等により予約が8日前以上となったケースは7日前に集計。

(3) 曜日別・便別 1日当たり利用状況の推移

のりあい交通の1日当たり利用状況を曜日別・便別に見ると、1・2・3便については、3年間でほぼ同様に需要が高い傾向にある。

令和元年と令和2年については、火曜日2便（9:30～10:29）が最も混雑している。

凡例： ■ 7.0～8.0人、 ■ 6.0～6.9人、 ■ 5.0～5.9人

令和2年度

(人)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	便別平均
1便	4.1	5.8	5.2	4.6	4.6	2.9	4.5
2便	5.4	7.0	6.5	6.0	5.4	4.7	5.8
3便	4.5	5.4	5.1	4.5	5.2	4.8	4.9
4便	3.1	4.4	3.8	3.1	3.3	2.3	3.3
5便	2.5	2.9	2.7	2.0	3.0	1.7	2.5
6便	4.0	3.9	3.9	2.6	3.2	1.6	3.2
7便	2.7	2.8	3.4	1.8	2.8	1.4	2.5
8便	3.2	2.5	3.0	2.0	2.9	0.9	2.4
9便	2.3	1.8	2.2	1.3	3.2	0.9	2.0
計	31.8	36.5	35.8	27.9	33.6	21.2	31.1

資料10 令和2年度曜日別・便別利用者数（1日当たり）

令和元年度

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	便別平均
1便	6.3	5.0	6.3	6.3	5.7	4.1	5.6
2便	5.8	7.7	6.1	6.2	6.9	5.4	6.4
3便	5.7	5.4	6.0	5.8	5.9	5.2	5.7
4便	4.0	4.7	4.5	3.4	3.7	3.1	3.9
5便	2.6	3.2	4.3	2.7	3.2	2.4	3.1
6便	4.6	4.4	5.4	4.1	3.5	2.2	4.0
7便	3.6	3.5	4.7	3.3	4.2	2.5	3.6
8便	4.2	3.2	3.4	3.0	3.4	1.6	3.1
9便	3.9	2.6	3.2	2.6	4.5	1.4	3.0
計	40.7	39.7	43.9	37.4	41.0	27.9	38.4

資料11 令和元年度曜日別・便別利用者数（1日当たり）

平成30年度下半期 (H30.4~H30.9)

(人)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	便別平均
1便	4.4	5.2	6.5	6.2	6.2	3.7	5.4
2便	6.5	6.7	6.5	5.8	6.5	5.4	6.3
3便	5.0	5.6	6.2	6.0	6.1	5.6	5.8
4便	3.9	5.1	5.5	4.3	4.8	3.4	4.5
5便	3.1	3.7	3.0	2.8	2.6	3.1	3.0
6便	3.5	4.5	5.0	2.7	5.1	2.9	4.0
7便	3.1	3.6	4.5	3.2	3.9	2.0	3.4
8便	2.8	3.7	2.4	2.9	3.3	2.2	2.9
9便	4.3	2.3	2.5	3.0	4.6	1.8	3.1
計	36.6	40.4	42.1	36.8	42.9	30.1	38.3

資料12 平成30年度下半期曜日別・便別利用者数(1日当たり)

平成30年度上半期 (H29.10~H30.3)

(人)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	便別平均
1便	5.0	4.6	5.9	5.3	5.6	2.8	4.8
2便	5.9	6.2	6.5	6.3	6.1	4.7	6.0
3便	6.6	6.5	6.8	6.0	7.2	5.0	6.3
4便	5.3	5.3	7.1	5.0	4.8	4.0	5.2
5便							
6便	4.3	3.7	5.1	3.9	6.2	3.0	4.4
7便	3.5	3.5	3.8	3.6	3.0	2.0	3.3
8便	3.2	3.5	3.4	2.8	3.3	1.8	3.0
9便	2.2	3.0	3.1	2.6	4.7	1.5	2.8
計	36.0	36.3	41.7	35.6	40.8	24.7	35.8

資料13 平成30年度上半期曜日別・便別利用者数(1日当たり)

(4) 曜日別・年代別 1日当たり利用状況

のりあい交通の利用状況を曜日別・年代別に構成比を見ると、各曜日とも70歳代及び80歳代の利用が多い。

凡例： ■ 40%以上、 ■ 30%台、 ■ 10%台

(%)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上
月曜日	6.1	1.5	10.7	2.7	5.4	5.3	30.0	33.2	5.1
火曜日	4.0	1.5	4.1	7.7	2.7	5.9	38.7	31.2	4.1
水曜日	3.4	1.1	3.9	2.8	3.9	7.5	32.7	40.8	3.9
木曜日	4.3	1.0	6.5	3.0	3.6	5.5	38.6	32.0	5.5
金曜日	4.7	1.5	5.6	2.7	2.6	7.7	35.5	35.0	4.6
土曜日	3.3	1.5	6.0	4.9	6.9	2.6	33.6	35.1	6.0
総計	4.3	1.4	6.1	4.0	4.2	5.8	34.9	34.6	4.9

資料 14 曜日別・年代別利用者構成比

(5) 便別・年代別 1日当たり利用状況

のりあい交通の利用状況を便別・年代別に構成比を見ると、各便とも70歳代及び80歳代の利用が多い。

また、利用者数の少ない午後の便においては、8・9便で70歳代及び80歳代に加え、20歳未満と30歳代の利用が多い。

凡例： ■ 30%台、 ■ 20%台、 ■ 10%台

(%)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上
1便	2.2	1.6	4.0	3.0	2.7	6.8	39.2	37.6	2.9
2便	1.7	0.8	4.5	2.2	3.5	4.7	37.3	39.9	5.4
3便	1.3	0.7	3.7	3.3	3.4	6.1	36.9	37.6	7.1
4便	4.3	1.0	4.4	3.3	3.4	7.2	36.5	35.4	4.4
5便	6.0	3.2	6.2	6.6	2.9	6.2	27.9	35.1	6.0
6便	0.6	1.0	8.5	7.0	4.5	3.9	33.6	36.9	3.9
7便	3.4	1.8	6.8	2.3	6.3	6.1	32.1	37.0	4.1
8便	13.0	1.0	13.7	3.6	3.1	6.6	31.3	22.8	5.0
9便	19.0	2.3	8.2	8.0	10.0	8.4	29.5	12.3	2.3
計	5.7	1.5	6.7	4.4	4.4	6.2	33.8	32.7	4.6

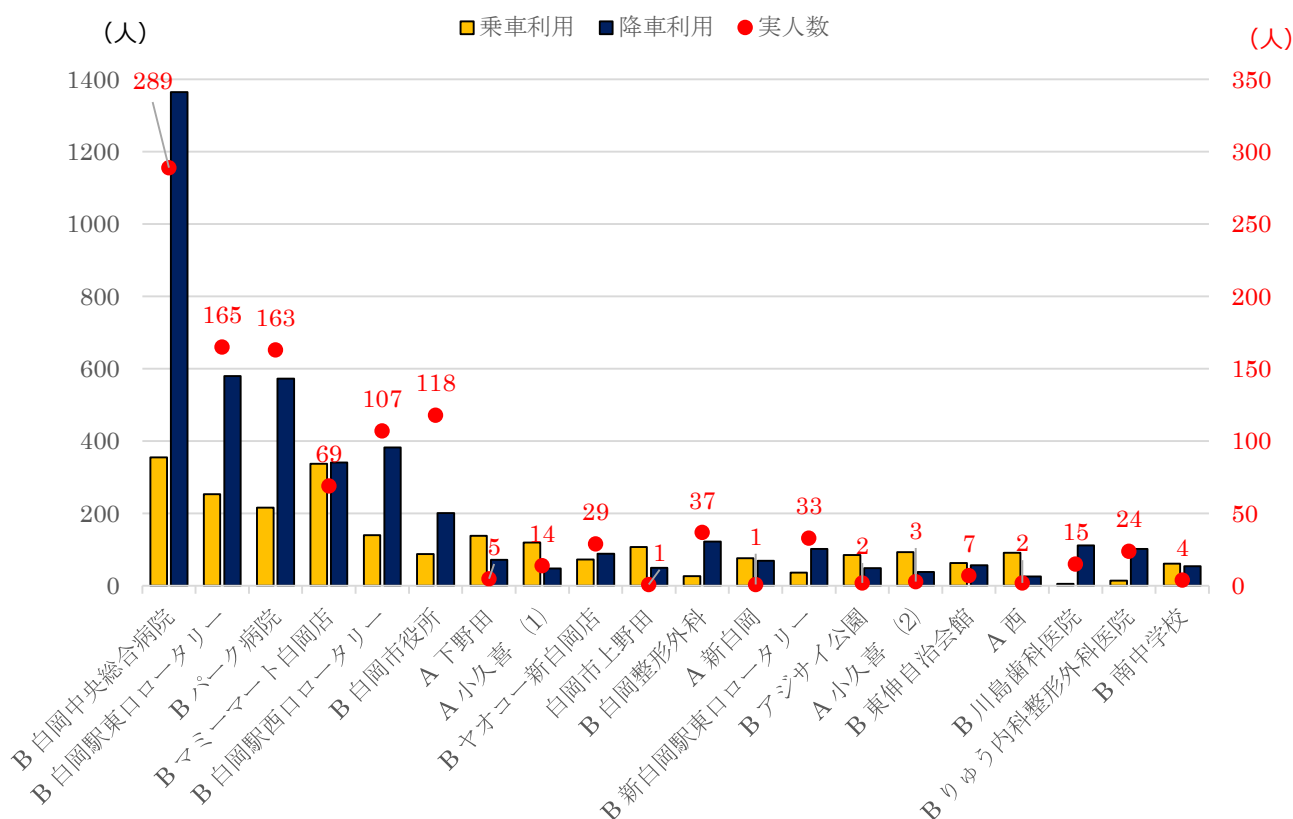
資料 15 便別・年代別利用者構成比

5 乗降所別、目的地施設別利用状況

(1) 乗降場所別累計乗降回数（上位20か所）

目的地乗降場所（B）では、白岡中央総合病院1,700回以上、白岡駅東口ロータリーで800回以上、パーク病院で700回以上、マミーマート白岡店で600回以上、白岡駅西口ロータリーで500回以上の乗降が行われており、これらの施設がよく利用された。

乗降回数が500回以上の上位5位までについては、実利用者が多くいるが、実利用者が少なくても乗降回数が多くなった乗降場所もあり、リピーターが存在していることが分かる。



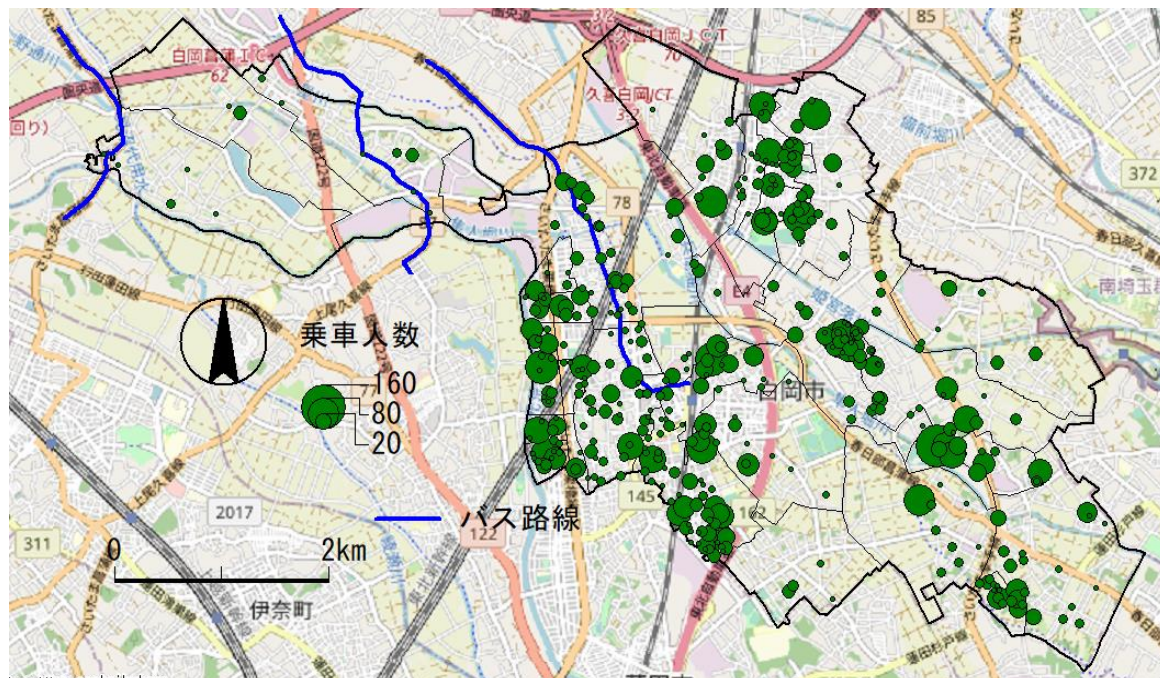
資料 16 乗降場所別利用者数

※ 目的地：A は各登録者の自宅用乗降場所

(2) 利用されている乗降場所の分布

① 自宅用乗降場所(A)の乗車利用における利用人数

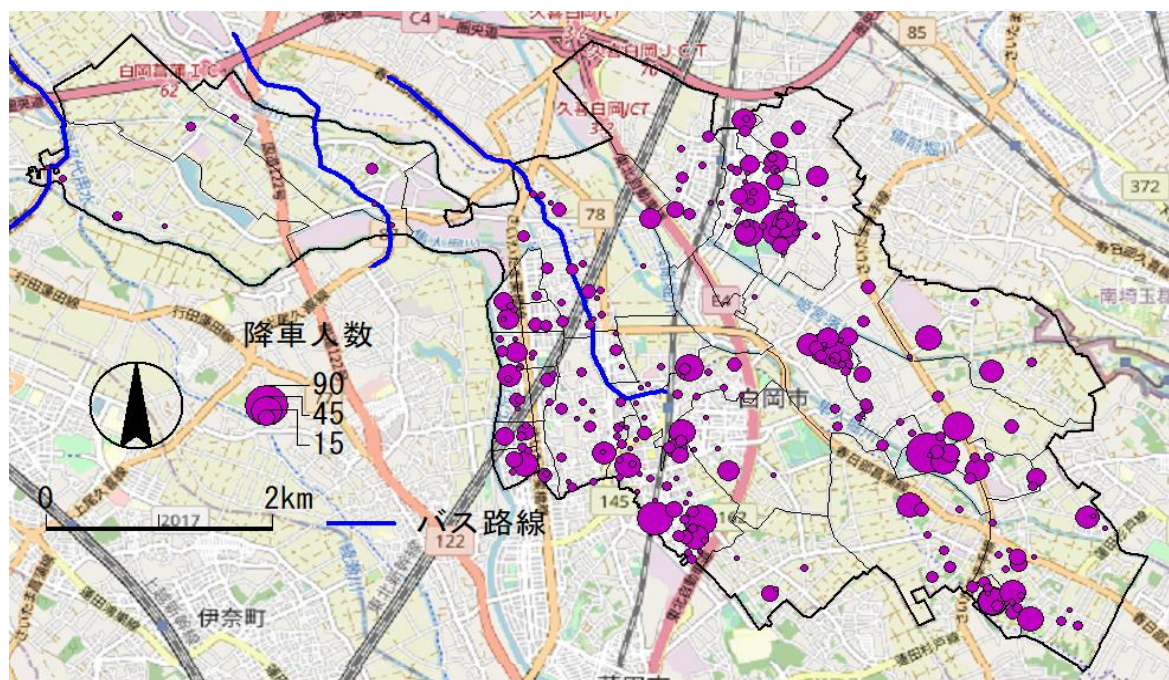
人口の多い小久喜、篠津、白岡、新白岡、西、バス路線（地図上の青線）のない市東部の高岩、上野田、下野田、太田新井、彦兵衛からの利用が多くなっている。これに対し、市西部の柴山、荒井新田、下大崎からの利用は少なくなっている。



資料 17 自宅用乗降場所(A)の乗車利用における利用人数

② 自宅用乗降場所(A)の降車利用における利用人数

利用者の分布については、乗車利用とほぼ同様の傾向であるが、利用者数は少なくなっている。

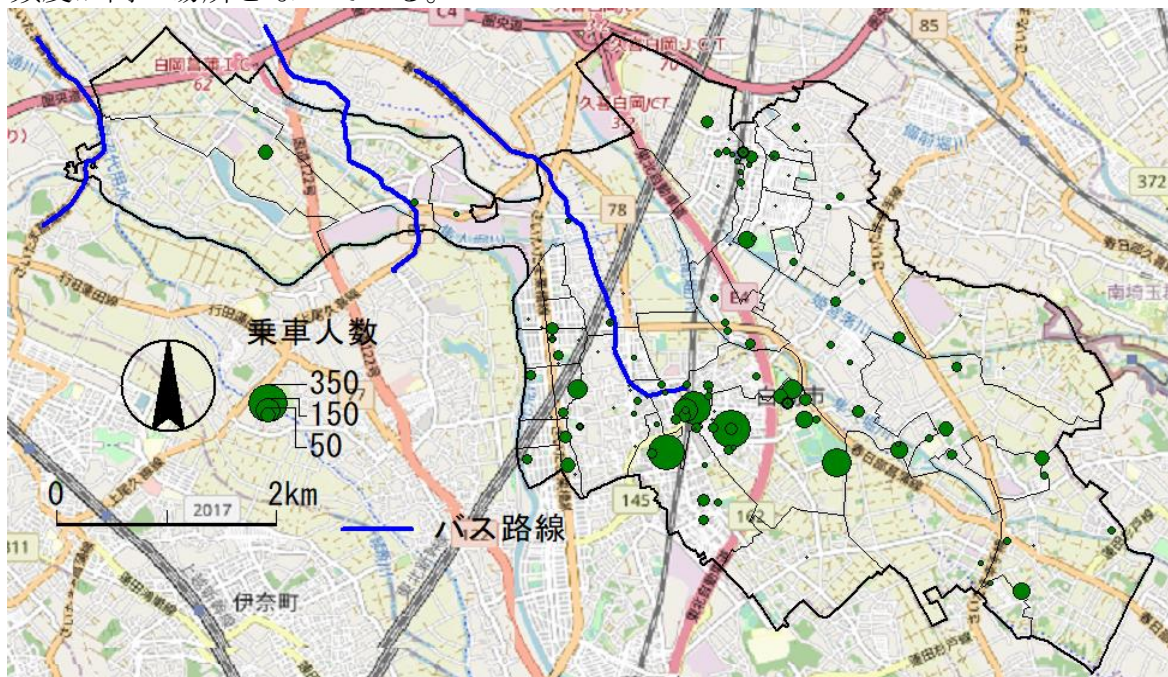


資料 18 自宅用乗降場所(A)の降車利用における利用人数

③ 目的地乗降場所(B)の乗車利用における利用人数

乗車利用では、白岡中央総合病院とマミーマート白岡店の2か所が乗車場所として300回を超える利用があった。

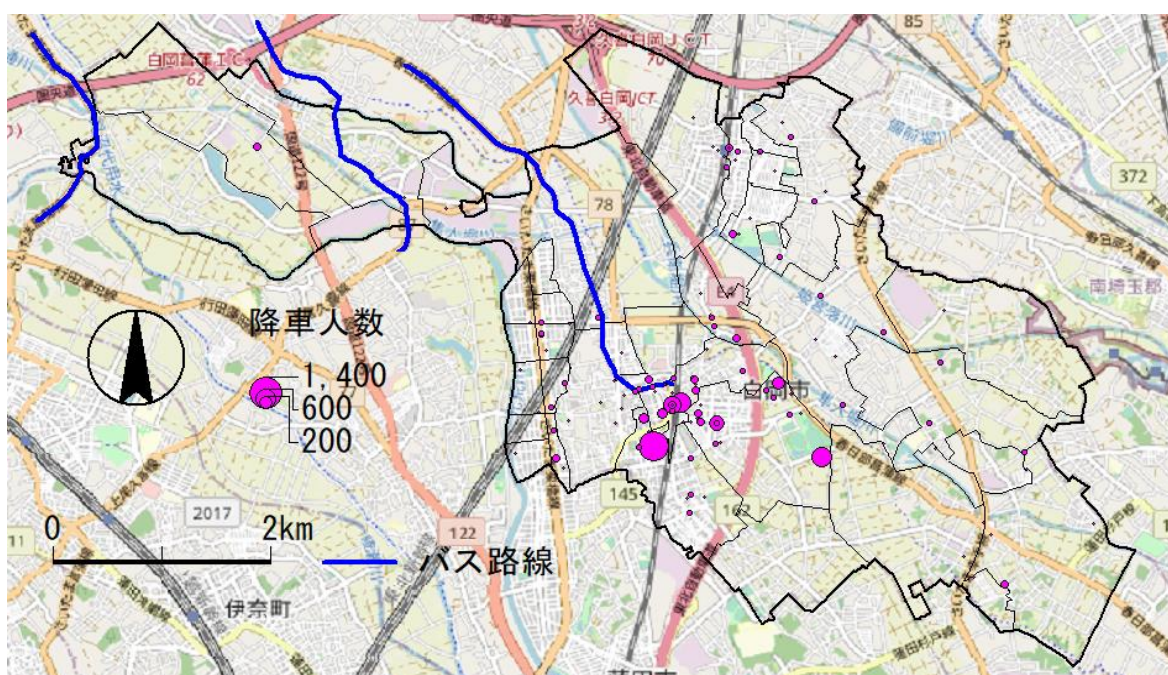
次いで、白岡駅東口ロータリー、パーク病院、白岡駅西口ロータリーの順で利用頻度が高い場所となっている。



資料 19 目的地乗降場所(B)の乗車利用における利用人数

④ 目的地乗降場所(B)の降車利用における利用人数

降車利用では、白岡中央総合病院が1,365回となり、次いで白岡駅東口ロータリーが580回、パーク病院が573回となっており、白岡中央総合病院の利用が圧倒的に多くなっている。



資料 20 目的地乗降場所(B)の降車利用における利用人数